

『横浜市学生消防団員活動認証制度』

横浜市の消防団員は、非常勤・特別職の地方公務員です。消防団員は日ごろ各々の職業（会社員、自営業、公務員、学生など）に従事し、災害等の際に消防団員として活動しています。

横浜市では、市内に在住・在勤・在学の18歳以上の方を対象に、消防団員を募集しています。

すでに、市内の各消防団では240名以上（令和3年1月1日現在）の学生消防団員が、地域防災の要として活躍しています。

～消防団活動を実施している学生に対する認証制度～

消防団に所属する大学生等に対する就職活動支援の一環として、就職活動時において消防団活動が積極的に評価されるよう、総務省が推進している制度です。

☆ 横浜市の消防団でも認証しています☆

横浜市内の各消防団に在籍している学生消防団員のうち、真摯かつ継続的に消防団活動に取り組み、顕著な実績を収め、地域社会へ多大なる貢献をしている団員に対し、『認証証明書』を交付しますので、是非、採用時のご参考としていただきますようお願いいたします。

◀ 認証証明書（企業提出用） ▶

横浜市学生消防団員活動 認証証明書	
下記の者は、真摯かつ継続的に消防団活動に取り組み、顕著な実績を収め、地域社会へ多大なる貢献をしたことにより、横浜市学生消防団員活動認証制度により認証を受けた者であることを証します。	
(氏名)	横浜 太郎
(生年月日)	年 月 日
(活動内容)
	年 月 日
	横浜市長 印

◇ 『認証証明書』 交付までの流れ

- ① 学生消防団員本人が消防団長に申請します。
↓
- ② 消防団長が活動実績等を確認したうえで、市長に推薦します。
↓
- ③ 市長は、活動実績等を審査し、『認証証明書』を交付します。



学生消防団員の活動が社会に評価されるよう、皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

【消防団活動】

消防団員は、郷土愛護の精神に基づき、消防・防災に関する知識や技術を習得し、消火活動だけでなく、地震や風水害発生時等における救出活動や避難誘導、被害の拡大防止に向けた巡回警戒活動など、地域防災の要として重要な役割を担っております。

日ごろから、幅広い年齢の方々とコミュニケーションをとりながら、「大切な家族や地域を守りたい!」という熱い思いで、昼夜を問わず横浜に住む人・訪れる人の生命や財産を守るために活動している学生団員の活動が積極的に評価されるよう、本制度への御理解をお願いいたします。